

	京王百貨店の主な出来事	世の中の移り変わり
1964年 (昭和39年)	11月1日 全館開店！ 初日来店客数が40万人を超える 4月26日の地下食品フロアの先行オープンに続き、11月1日に全館開店の運びとなりました。現在の都庁や高層ビル群付近に浄水場が広がり、駅前に飲食店などがある程度だった新宿西口に、華々しくオープンした京王百貨店。大卒初任給が約2万円だった時代に、初日の売上高は約7,000万円、来店客数は40万人を超え、当時の百貨店入店客数の新記録ともいわれました。	新宿店開店当日の様子  ・海外渡航の自由化 ・東海道新幹線開業 ・東京五輪開催(1964年)
1965年 (昭和40年)	・ソール・バス氏デザインの包装紙が米国のデザイン賞を受賞 ・夏季限定の屋上ビアガーデン営業開始  ソール・バス氏デザインの包装紙	・ビートルズ来日 ・ミニスカート流行(1965年)
1966年 (昭和41年)	第1回「元祖有名駅弁と全国うまいもの大会」を開催 約30種類の駅弁を販売し、9日間で4,600万円を売り上げました。	 第1回駅弁大会のポスター
1969年 (昭和44年)	オリジナル企画「大シェークスピア展」に英国マーガレット王女来店 新しい百貨店をお客様に知っていただくために、数々の文化催事や話題性のあるイベントを実施。婦人発明家協会による「なるほど展」(1967～2012年)や、社員が大阪万博会場で直接交渉し買い付けてきた展示品の即売会「万国博展示品大処分市」(1970年)なども話題を呼びました。	・アポロ11号月面着陸成功(1969年) ・大阪で万国博覧会開催(1970年) ・中国からパンダ来訪 ・マリニルック流行(1972年)
1974年 (昭和49年)	開店10周年 商品のサイズ展開も豊富に 大きいサイズの「ライラック」に続いて「ヤングライラック」を新設。翌年には1～7号までを集積した百貨店初の本格的な小さなサイズコーナー「すずらんショップ」を開設するなど、イレギュラーサイズへの取り組みで成果を上げました。	・第1次オイルショック ・1ドル360円から変動相場へ(1973年) ・ニュートラファッション流行(1975年)  すずらんショップ